

オーガニック・エコを日本のライフスタイルに

■NOAF(オーガニック・エコ農と食のネットワーク)設立■

さる2016年7月16日にNOAFが正式に設立して記念シンポジウムが開催されました。

NOAFは国産オーガニック・エコ農産物の生産拡大と、オーガニック関連市場の発展を目指して作られた産官学連携のネットワークです。農水省の生産局や若手の生産者の次世代の会が事務局となってネットワークを構築していこうというものです。実は私もその幹事の一人となっています。食の世界は大量生産&大量消費という形が長らく主流でしたが、モノづくり、食作りの世界にも大きな変化が見られるようになってきました。作り方も作るものにも多様性が見えてきたり、売り方も変わってきています。マルシェなどの現場で肌でそう感じてきました。生活者の生き方も多様化しているからなのでしょう。オーガニックというとちょっと遠い響きのように思えるかもしれませんが、世界的に見ても需要はかなり拡大しています。日本もこの先ニーズが拡大していくと思われれます。しかし国内のオーガニック食品の現状をみると、何が本当なのか非常に不透明な点もあります。私はオーガニックフードにはあまり強くこだわってはいません。しかし、体に優しく環境にも優しい食を選びたい、そういうものを選ぶ目と舌を持っていたいと思います。川上から川下までの経験を生かして正しい知識とよい食品を選ぶ力や美味しく食べる知恵をお伝えできたらと思っています。オーガニックだから美味しいというわけではありません。安全でなおかつ美味しい食を楽しむことが理想なのではないかと思っています。私は、自分が選んだ結果として安全に美味しく作られた食品がオーガニックだったというのが一番自然なのではないかと考えています。

農水省HP http://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/hozen_type/index.html

